



はくあい

佐賀市立中川副小学校 学校通信

No. 9 令和7年9月9日

文責：校長 中武 友子



子どもたちを大切に考えていただき・・・感謝いたします！

9月初旬、校門に立っていると、地域の方に『はくあい』を読みよっよ。子どもたちは頑張るよね。」と声をかけていただきました。思いがけないお言葉をいただき、暑さが吹き飛ばほどうれしかったです。

夏休み中には、「夏休み勉強お助け隊」を町づくり協議会子ども育成部の方々に企画していただきました。お祭りでも、子どもたちが楽しめるような企画を多く取り入れていただいていた。これからの地域の行事についても、子どもたちのことを考えて企画していただいています。地域の方々の子どものことへの関心と愛情を感じ、とてもありがたく思います。

子どもたちも地域の方々の温かさを感じているのでしょう。運動会についての代表委員会において、「地域・保護者の方々といっしょに玉入れをする」「地域・保護者の方々に応援グッズを渡し、一緒に応援してもらう」という案が決まりました。できるのなら地域の皆様どなたでも来ていただき、一緒に楽しんでいただきたいところですが、駐車場等に制限がありますので、運動会については、人数を限って案内をさせていただきます。しかし、『ふるさと交流ボランティア（10月3日）』と『創立150周年記念式典（11月30日）』につきましては、地域のすべての皆様にご案内さしあげます（回覧板でお伝えします）ので、ぜひ、ご来校いただき、子どもたちとともに活動し、子どもたちの成長を見守っていただけますと幸いです。

保護者任意団体「中っ子サポートクラブ（仮）」成立です！

保護者任意団体への加入を希望される方が3名集まりました。「子どもたちのためにできることがあるならば」と手を挙げていただきました。おかげさまで、令和6年度 PTA 組織から引き継いだ運営資金を、寄付することなく管理していただける運びとなりました。

学校からは「子どもたちからの要望や学校からの相談を受けていただきたい。子どもたちのためにやりたいと思われたことを実現していただきたい。」とお伝えし、了承していただいております。今年度は、何か大きなことをするわけではなく、できることを少しだけというお考えです。それならばできそうと思われる保護者の方は、ぜひ、加入をご検討ください。加入を希望される場合、検討される場合は、いつでも学校へお知らせください。

昨年度末の取り決めどおり、今年度は PTA 会費を集めておりませんので、県 PTA、市 PTA、町 PTA からは脱退する方向で進めてまいります。次年度以降も、今年度同様、会計監査、給食運営委員については、該当学年の保護者様をお願いいたします。地域からのお知らせの依頼があった場合は、学校からアナウンスを行います。

「枝國文庫」が充実しています！～枝國医院様ありがとうございます～

図書室前方の「枝國文庫」に新しい本がたくさん並んでいます。今年度も枝國医院の枝國源一郎様より10万円分の本を寄贈していただきました。子どもたちは、うれしそうに本を選んでいきます。ありがとうございます。



新しい「サバイバルシリーズ」がたくさんふえたからうれしいです。今までの「サバイバルシリーズ」はぜんぶ読みました。これから読むのが楽しみです。 2年 ゆきとさん

「はたらくさいぼう」の本がきたからうれしいです。「はたらくさいぼう」のアニメが好きなので、楽しみに読みます。まず、インフルエンザの本から読みます。

2年 あいりさん

7月18日 8月29日 あいさつ運動



青少年育成協議会のよびかけで、終業式、始業式にあいさつ運動がありました。終業式の日には、6年生3名も加わり、にぎやかなあいさつ運動となりました。雨の7月、暑い8月に、子どもたちを明るく迎えていただき、ありがとうございました。川副校区を走る「青パト」に、昨年度まで、PTA本部役員さんが携わってくださっていました。今年度は、今までのところ、青少年育成協議会会長の坂田さんと中小校区にお住まいの石井さんが担ってくださっています。

7月18日 「150プロジェクト」実行委員長のあいさつと各部からおしらせ

実行委員に実行委員長への立候補を尋ねたところ、9名が希望しました。挑戦しようとする気持ちにリスペクトです！候補者の意気込みスピーチを聞き、実行委員と職員が投票しました。その結果、6年生のきりとさんに実行委員長を任せることとなりました。きりとさんは、

「楽しくて、大人になっても忘れない思い出になる150周年にします。そのために、みんなの意見を聞いて、取り入れます。自分の意見も出さし、一人一人の意見も大切にします。」

と話していました。たくさんの方々の思い出になる記念式典となるようリードしてくれることでしょう。

イベント部会からは10月末に行う「150祭」についての案内、キャラクター部会からは完成したキャラクターの紹介、アート部会からは出来上がった作品の紹介がありました。歌部会は、9月12日に完成した記念歌を披露します。

150プロジェクト キャラクターの完成！

代表委員会でキャラクターに取り入れたいパーツを話し合いました。キャラクター実行委員たちが、決まったパーツを入れたキャラクターを全校に募集し、投票の結果、2年生ひなさんが考えた「中っ子うさねこくん」に決まりました。ひなさんは

「わたしがかったイラストに決まってうれしかったです。十字かのマークをおでこにつけて、元気そうな顔になったところが気に入っています。」

と話していました。記念式典当日、キャラクターがどんなところに登場するのか楽しみです。



9月4日 運動会実行委員会 立ち上げ式

子どもたちのアイディアを生かしたい考え、定員を絞って運動会実行委員を募集しました。4年生から6年生の7名の児童が挑戦します。委嘱状を手にした子どもたちは、早速、案内チラシ作りに取り組んでいました。6年生のときのりさんは、

「6年生実行委員として、やるべきことは全部やる。来てくれた人みんなが楽しめる運動会にしたい。」

と決意を表していました。



9月5日 狂言鑑賞会 万作の会ワークショップ

3名の狂言師の方々をお招きし、狂言について教えていただきました。狂言の説明を聞き、実演を見せていただいた後には、「笑い」「泣き」などのセリフや所作を体験させていただきました。10月1日の本公演では、今回の体験を活かして、狂言師の方々と子どもたちと共演します。2回の機会をとおして、子どもたちにどんな学びがあるのか、とても楽しみです。



わらっているように見えたのに、ほんとうは泣いてるところがおもしろかったです。きょうげんの人にまたきてほしいです。

1年 ときはさん

泣いているところがおもしろすぎて、たくさんわらいました。つぎもたのしみです。

1年 あさひさん